

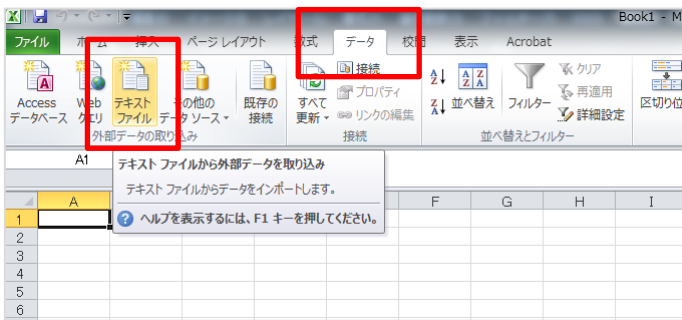
# ExcelでCSVデータを開く場合の注意点

以下の方法でCSVデータをExcelで開くと、書式がExcelの機能（書式設定）の影響により、元々入力されていたテキストが日付として認識されたり、先頭の「0」が削除されたりします。

- ・ファイルを開く
- ・ダブルクリック

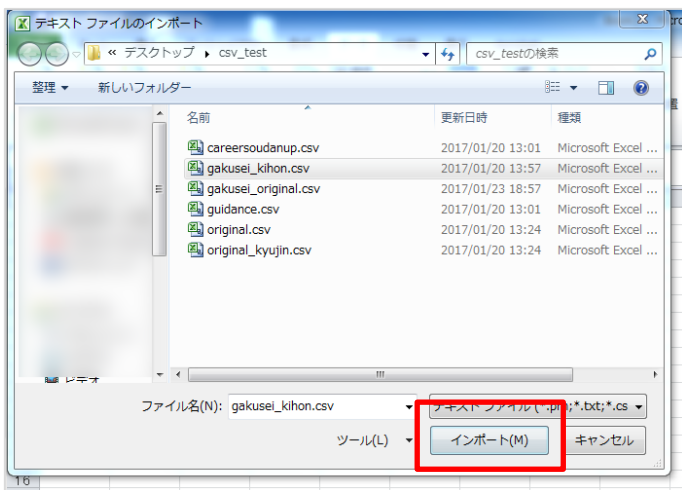
ExcelでCSVデータを開く際は、以下手順で作業をお願いいたします。

## 1. ExcelでCSVデータを開く



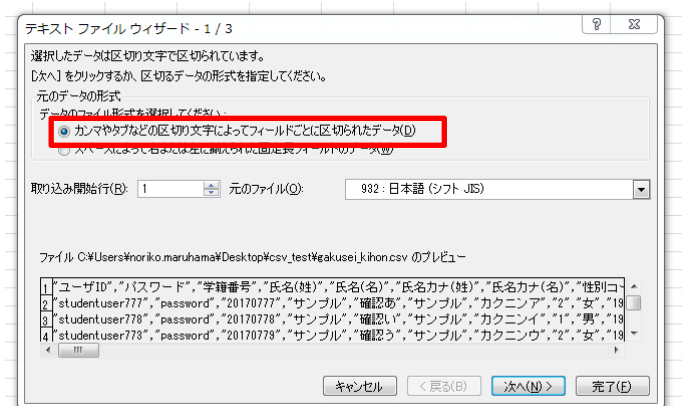
**【データ】タブ → 【テキストファイル】**

## 2. CSVデータを選択する



CSVデータを選択し、「インポート」をクリック

## 3. テキストファイルウィザード起動 1/3

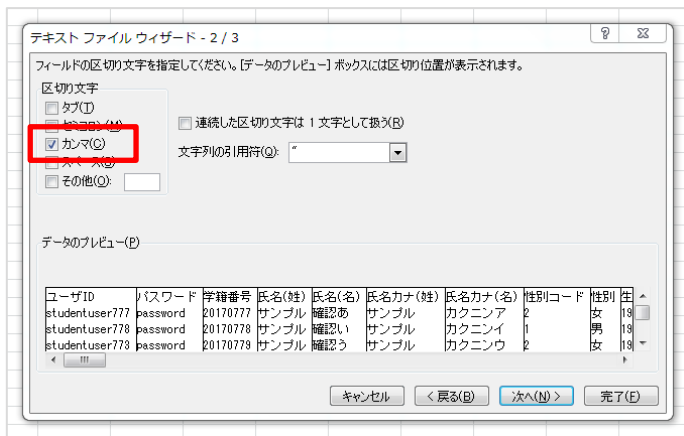


データのファイル形式

↓

カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータを選択し、「次へ」をクリック

## 4. テキストファイルウィザード起動 2/3



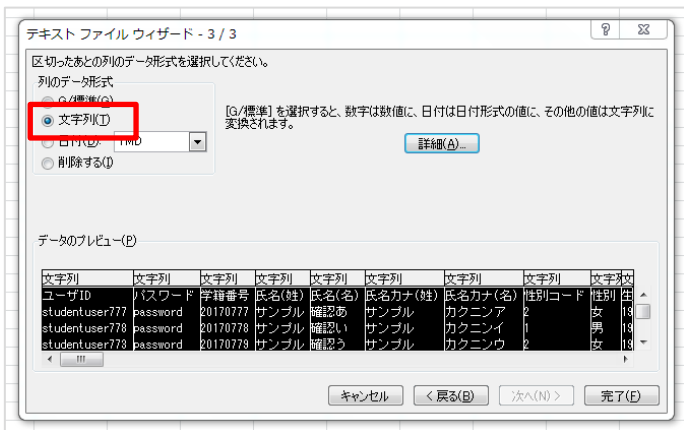
区切り文字



カンマ

を選択し、「次へ」をクリック

## 5. テキストファイルウィザード起動 3/3



データプレビューですべてを選択。

(SHIFTを押しながら、最後の列までをマウスでクリック)

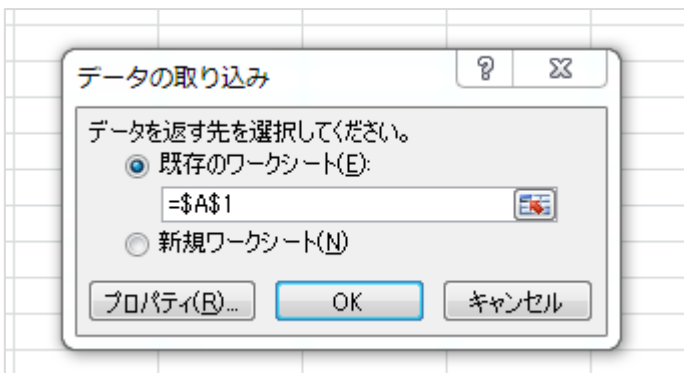
列のデータ形式



文字列

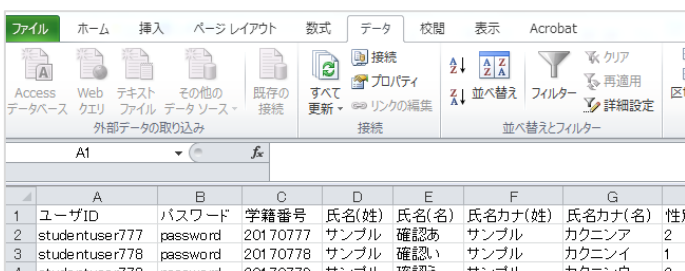
を選択し、「完了」をクリック

## 6. データの取り込み先を選択



既存のシートもしくは新規ワークシートを選択し、「OK」をクリック

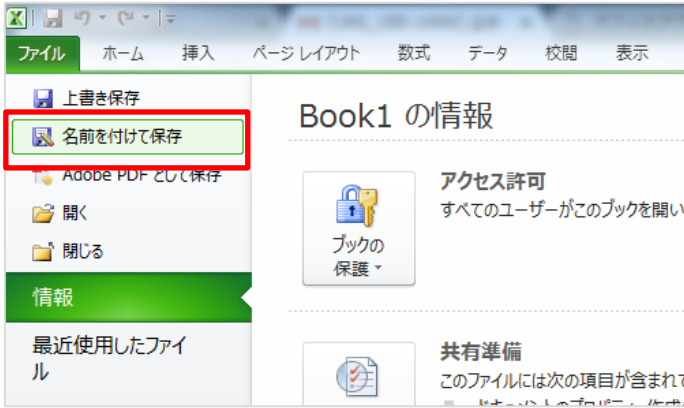
## 7. データ表示



これでCSVの読み込みは完了です。

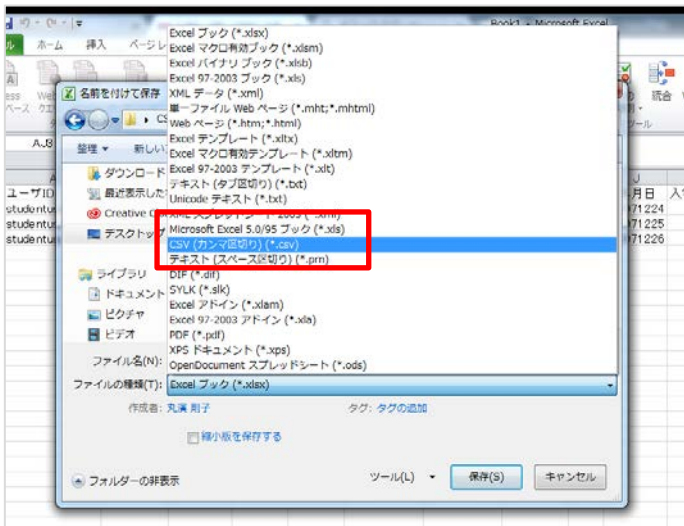
必要に応じて、データを修正してください。

## 8. CSVデータを保存する



ファイル  
↓  
名前を付けて保存  
を選択

## 9.保存するファイルの種類を選択



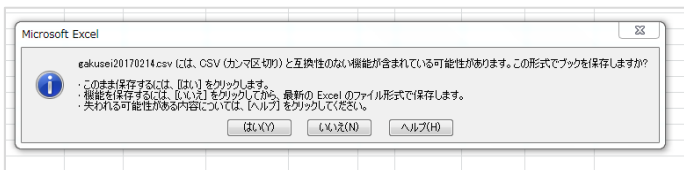
保存先を指定し、CSV（カンマ区切り）  
（※.csv）を選択。  
「保存」をクリック

## 10.確認メッセージ1



「OK」をクリック

## 11.確認メッセージ2



「はい」をクリック

こちらで一連のデータ操作は完了です。